

『Google ブックスと Google Editions - 書籍のデジタル化と利活用に向けての Google の取り組み』
(デジタルネットワーク社会における出版物の利活用の推進に関する懇談会・第 5 回技術 WT プレゼンテーション)

2010 年 5 月 18 日
グーグル株式会社 佐藤陽一

Google ブックス(<http://books.google.co.jp>)

- 書籍の全文を対象とした検索
- 閲覧は書籍ごとに 1 ユーザー1 か月あたり 20%まで
- ウェブ検索の検索結果にも
- パートナープログラム(出版社・権利者)とライブラリプロジェクト(図書館)

パートナープログラム

- 出版社との契約によって書籍の提供を受ける
- 提供書籍の決定、書籍の取り下げは出版社の判断
- 米国ではほとんどの出版社が参加

デジタル化

- 書籍現物または PDF で出版社から提供
- 「画像」としてのページ表示+検索インデックス(全文)

参加出版社数・冊数

- 全世界で 30,000 社以上
- 200 万タイトル以上

実績データから

- 書籍の閲覧数とオンライン書店へのリンクがクリックされる数が正の相関
- 250 万タイトルの大多数が最低でも月 1 回は閲覧される

Google Editions

- 有料アクセス権販売
- ブラウザ経由でどこからでもどんなデバイスからでもアクセス可能
- オープンな販売プラットフォーム
- 英語圏で今夏リリース予定